

「ちむぐるプラン住民会議」 6月7日 第1回 40名参加で発足

1. 今回の住民会議のポイント

- ① 座学中心／学びの中から気づきを得て、計画策定後の協働につなげる。
- ② 月に2回程度の開催。毎回1時間半程度
- ③ ワークショップは、その必要性が住民会議から出たら開催する。

2. 第1回的主な意見

- ① 有意義でした。回を追って気づく方が出てくると思いますのでよろしくお願いします。
- ② 参加されている方からの声にハッとさせられました。
- ③ 計画のことをあまり知らないのので何をやるんだろうと思いましたが、これから学びを深めて、声を聞き、発言する人でありたいと思います。
- ④ 40名の個人が住みよい町、福祉のまちづくりについて議論する機会があること自体が嬉しくもあり、とても楽しみにしています。
- ⑤ 町役場や町社協を中心に多種多様な方が参加しているので正直びっくりしています。私たちの声が誰もが住みよいまちづくりの一環になるのかと思うと責任を感じるとともに、皆の事を考えるいい機会になると思いました。
- ⑥ 自分自身の興味関心にとらわれずに勉強しながら、いち南風原町民として関係分野の充実に少しでも役立っていきたい。
- ⑦ 初めての参加でしたが、多種多様な関係者がたくさん意見を出してくださり、大変学ぶことの多い会議でした。
- ⑧ たくさんの人にこの住民会議に参加してもらい、意見を言ってもらえたらいいと思います。有意義な時間でした。
- ⑨ 参加者は日頃から困った方々の声を聞いている人が大半だと思うので、毎回のアンケートでの意見集約だけではなく、後日、振り返りの場も必要だと思う。
- ⑩ 全体意見はかりではなく基本目標など、いろいろな項目に沿っていくつかのグループに分けて検討する場も欲しい。

